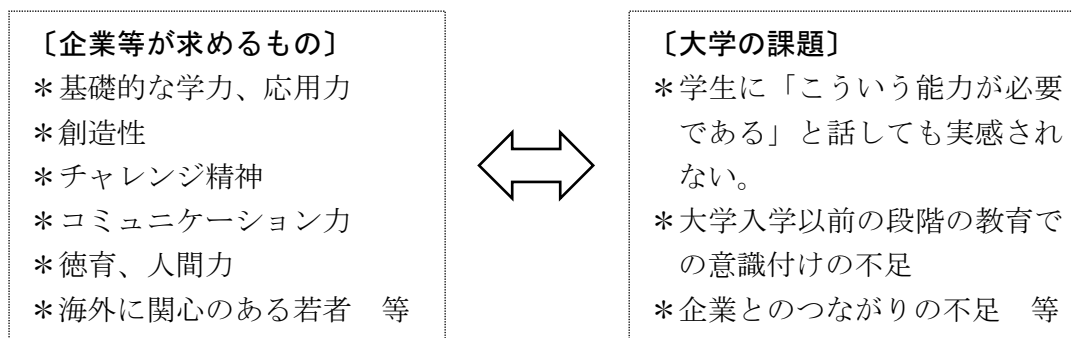


“人財”育成の必要性と取組により目指すもの（案）

「“人財”育成がなぜ必要か」や「目指すもの」を次のようなポイントで整理

- 企業や地域が求めている“人財”と大学から育つ人材とのミスマッチがある。
→ 解消が必要



- また、長野県の強み・特長をより体系的に進化させていくことが必要
(全国一の健康・長寿、特色ある地域づくりの実践、ものづくりを支える中小企業の技術力、豊かな農林資源など)
- これらに対応するための「人財育成」が不可欠
- 産学官が協働して取組を推進し、次世代の地域や産業を担う“人財”（※）の育成を目指す。

※ 次世代の地域や産業を担う“人財”
次の両者

- ① 変化に対応しつつ地域や企業の日常的な活動を支える“人財”
- ② 地域や企業が抱える課題の解決において全国を先導できるような“人財”

- 取組の3つの視点
 - ① 地域力の向上
 - ② 産業競争力の向上
 - ③ グローバル化
- 以上を踏まえ、産学官それぞれが実践する事から（アクション）や協働して実施する施策を検討する。